

暑い、熱い湯河原町とのやっさ交流

8月10日・11日、親善都市の神奈川県湯河原町の子どもたちが三原を訪れ、市内の小学5・6年生39人と交流をしました。

三原市と湯河原町は、昭和51年8月に親善都市提携を結び、提携20年目にあたる平成8年から、子どもたちを中心とした交流事業が始まりました。湯河原町の児童との交流を通じて、友好と親善を深めるため、交互に訪問する形で関わられています。

10日、JR三原駅に到着した湯河原町の児童41人は、約5時間の旅に疲れも見せず、三原市児童の出迎えに



▲交流会でゲームを楽しむ児童たち

笑顔でこたえていました。会場をペアシティ三原西館に移し、歓迎レセプションが開催され、両市町の紹介やプレゼント交換などで親睦を深めました。その後、湯河原やっさ踊りと三原やっさ踊りをお互いに披露しました。

11日には、米山寺の見学やレクリエーションをして楽しみ、2日間の交流は、夏休みの忘れられない思い出となりました。

運動公園でのお別れ会で、西小学校5年生の石橋沙穂さんは「たくさんの友達ができて、とてもうれしかったです。いつまでも友達として、仲良くしていきましょう」と友情で結ばれた湯河原町の児童に言葉を贈りました。



海を越え、シンガポールで交流

8月5日から10日の6日間、市内の中学2年生16人が、少年少女海外研修としてシンガポールを訪れました。

平成8年に始まったこの事業は、次代を担う子どもたちを国際性豊かな人材に育成することを目的に実施しています。

生徒たちは、5月から英会話、英語劇、市の紹介資料の作成など12回の事前学習を積み重ねました。

8月7日・8日には、バレスティアヒル中学校を訪問し、今年6月に訪日した生徒たちと2か月ぶりの再会を喜びました。中学校では、生徒たちから歓迎を受け、芸術や自然科学、英語の授業と一緒に受けました。翌日は、シンガポールの独立記念日を祝う学校行事に参加し、やっさ踊りや銭太鼓、さるかに合戦の英語劇などを1,000人を超える生徒たちの前で力一杯披露しました。

シンガポールでの交流や訪日交流、事前学習会のようすは10月27日・28日の生涯学習フェスティバルの中で、報告・展示されます。



▲高さ37mのマーライオンの前で記念撮影

問い合わせ先
4545
0848
6761
337
FAX 0848
848
83

と	き	内 容
10日(月)	10時～	本会議：開会
12日(水)		本会議：一般質問
13日(木)		
14日(金)		常任委員会
18日(火)		
19日(水)		
20日(木)		
21日(金)	14時～	補正予算特別委員会
25日(火)		決算特別委員会
26日(水)		本会議：閉会
28日(金)		

※いずれも、申し込み多数の場合は抽選。

定 員 本会議：45人

各委員会：5人程度

次の日程で、市議会の9月定例会が開催されます。
市議会は公開しています。傍聴の受け付けは、会議開始時間の30分前から議会事務局で行います。

市議会定例会
会議日程予定

平成19年9月